

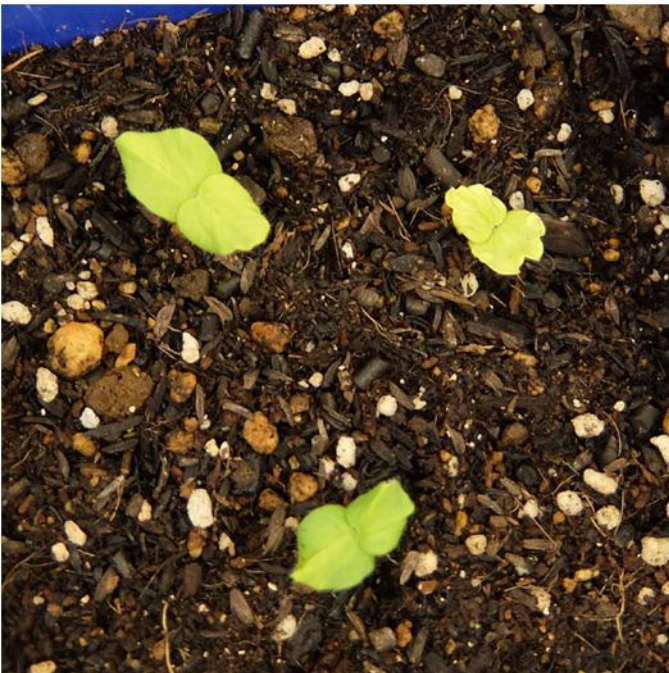
## 「温度計付きカードルーペ (2)」

お茶の水女子大学附属小学校 田中 千尋

自分の温度計を使って自分で気温を測る・・・多くの3年生の子どもにとって、これは初めての体験で、とても新鮮な感動を呼んだようだ。



本来は外気温を測るべきであるが、観察をした教内の気温を測らせてみた。体温の影響を避けるために、体からなるべく離し、カードの端を持つ。もちろん、棒温度計のように正確な気温は測定できないが、誤差2℃程度のおよその気温を知るには十分である。



ちょうど、オクラの芽が出てきたところだったので、ふた葉の観察をさせることにした。



さっそく、カードルーペを使ってみた。カードを自分の目に近づけたほうが良いが、観察対象のほうにカードに近づけてもよく見える。もちろん、凸レンズの虫眼鏡にはかなわないが、葉脈やふた葉の付け根までよく見えるので、「よく見えるー！」と歓声をあげる子どもが多かった。



ケース付きなので、それを強力両面テープで、観察カードのバインダー裏表紙に貼っておく。これで、簡易型ながらも、観察カードと一緒に、ルーペと温度計を常に持ち歩けることになった。「先生、土曜日や日曜日にも、観察していいんですか？」いい質問だ。